



野々市市文化協会 だより

第 28 号

発行人
野々市市文化協会会長
内村 榮一
事務所
野々市市教育委員会文化課内
野々市市三納一丁目1番地
TEL (076) 227-6121
ホームページ <http://bunkyo.nono1.jp/>

ごあいさつ



野々市市文化協会
会長 内村 榮一

大輪の向日葵も首を垂れるほどの炎暑の日々ですが、夕方になると美しい夕焼けが見られるようになりました。皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

北陸新幹線開通1週間後に開催されました、昨年度の椿まつりは、野々市のシンボルでもある可憐な椿に囲まれた、華やかな会場内で、たくさんの方の催し物や新しい企画、そして文化協会会員による渾身のオリジナルステージ等により、大変多くのご来場の皆様にお楽しみいただくことができました。ここに、関係各位に改めて心から厚く御礼を申し上げます。誠にありがとうございます。また、4月に開催された第26回全国椿サミット男鹿大会におきまして、平成28年度 第27回全国椿サミット野々市大会開催の正式決定をいただくことができました。平成元年度に野々市町(当時)が全国の自治体に呼び掛け、開催された『全国椿フォーラム』が発展し、『全国椿サミット』として26年ぶりに帰ってきました。歴代最高で最良の素晴らしい大会となるよう、関係各位一丸となつて取り組み、努めて参りたいと思います。

今後とも、各団体並びに各位が益々ご健勝で、市民のご理解とご支援のもと一層活発な活動を推進されてご発展されることを祈念申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。



威勢の良い和太鼓で開幕!



オリジナルステージの盛り上がり



のっティ現る!

椿まつり 2015



なりきり!のっティ!!



しあわせを呼ぶ『黄色い椿』



人気のお茶席

野々市市文化協会公式キャラクター決定!

ののびん

正体は、文化に親しむ野々市市民一人ひとりに存在するDNAで、文化協会を盛り上げる使命に燃えています!



キャラクターの詳しいご紹介は、野々市市文化協会ホームページをご覧ください。(アドレスは上記)

加盟団体一覧	団体名	代表者	設立年	会員数	団体名	代表者	設立年	会員数
	1 野々市市じょんから節保存会	久保 昇	昭和35年	70名	10 読書会連絡協議会	魚住 慧子	昭和61年	24名
	2 菊花協好会	中川 修	36年	24名	11 社交ダンス愛好会	中村 三昭	61年	23名
	3 椿愛好会	宮崎 昭男	49年	42名	12 民謡協好会	山口 正昭	平成元年	73名
	4 美術文化協好会	中野 孝一	52年	76名	13 俳句協好会	進村 五月	3年	44名
	5 音楽文化協好会	朝倉 喜裕	52年	180名	14 茶道協好会	藤 力	5年	83名
	6 華道協好会	西保 淳甫	53年	61名	15 短歌協好会	香城 清子	7年	16名
	7 盆栽愛好会	山科 哲次	54年	34名	16 能楽愛好会	地崎 弘吉	16年	25名
	8 囲碁協好会	大西 英明	57年	64名				
	9 将棋協好会	西本 正明	58年	96名	計			935名

加盟団通信

じよんから節保存会

「じよんから」といえば野々市じよんからがすぐ頭に浮かぶほど有名な同市の伝統芸能である「野々市じよんからまつり」会場内ステージにおいて、最後までお囃子を続け、踊りの輪を盛り上げています。まつりの前には各町内会、学校、企業、又は商店街に講習会や宣伝活動にいそしんでおります。

も結成以来一〇年が経ました。どしどし和楽器と触れ合うチャンスでもありますので、入会してみませんか。

又、この機会に専門的に踊りや囃子など習得してみたい方を随時募集しております。

保存会事務局の
小川(市役所内)
(227・6112)
又は森田
(248・4303)まで。



音楽文化協会

当協会は2年後に創立40周年を迎える。現在その節目に行う記念事業の検討に入っている。今後より一層の組織活性化への契機にと願っている。

今加盟は10団体約180人。

合唱・吹奏楽・弦楽
合奏・ジャズバンド・邦楽・大正琴・フラメンコ等

一口に音楽と言っても多岐にわたる複合組織であり、それ故に様々な志向はあるが、同志として和気藹々とジャンルを超えた交流を図っている。これからも野々市市の発展へ音楽を通じて貢献したい。



華道協会

今年5月30日・31日に第28回花展を野々市市文化会館フォルテ小ホールで開催しました。初夏を感じる花展にたくさんの方々が来場していただきました。

また、3月の椿まつりでは、会場入口のモニュメントに市民の方々が大切に育てられた椿を挿花しました。会員の方々は、流派を越えて、楽しく活動させていただいています。



菊花協会

「菊の豆知識」

菊には数多くの種類があります。花弁が幾重にも盛り上がって咲く「厚物」と、細い管のような花弁が放射線状に広がる「管物」が、代表的な展覧会の菊花で「大菊」と呼ばれます。大菊は仕立てる方法により、「三本立て」、「七本立て」等と、花丈を60cm以下におさえてスングリとした「だるまさん」を連想させる「だるま作り」や、一本だけの巨大な花を育てる「福助」などのスタイルがあります。11月1日〜3日の菊花展を目指して、講習会を行い、立派な菊花作りに努めています。



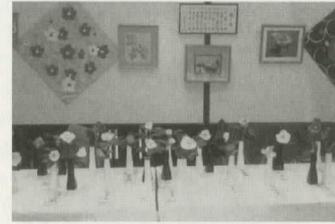
椿愛好会

「市花木の保存、普及へ」

況で県内外からの来場もあり、毎年盛にも工夫し花と緑に更なる努力を怠りません。

何時でも人々の心を和ませてくれる椿に、皆さんの声かけをお待ちしています。

会員受付は
石田まで
246・3862



盆栽愛好会

「野々市市盆栽愛好会」

毎年、新緑の季節に開催する「初夏の盆栽展・即売会」は、たくさんのお客様が来場していただきに感謝いたします。

定期的に講師を招いての研修会や盆栽、山野草などを持寄りの交換会も開催しています。交換会は会員が丹精込めて育てた盆栽、山野草等を安く、競売方式で求めることが出来ます。また、年3回の展示会は会場設営から作品展示と会員みんなの楽しい行事であり、又会員の励みにもなっています。

さらに、年1回県内外への親睦旅行も実施しています。

皆で楽しく盆栽を育てながら腕前向上を目指しています。お仲間を募集しています。

(入会金・千円、年会費・3千円)



即売会



展示会

囲碁協会

タイトル戦を9月6日の日曜日に中央公民館で行います。

名人位、金杯位、銀杯位を賭けて棋力別5スイス方式5回戦で行います。

ご参加をお待ちしております。

さて、中央公民館での囲碁出前教室は4年目に入りました。保育所年長組から小学生が毎年増えて、皆出席に近いです。棋力の向上が目立ち、親御さんから考える力がついたと喜ばれています。写真の児から、市代表の碁打ちへの期待が膨らみます。



美術文化協会

市美術展



八月二十八日〜九月六日

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部門七十六名の会員が八月の市美術展と十月の協会展で作品を発表しています。

夏休みには、市内五小中学校に会員が向出してアートスクールを開催し、子供たちに美術の面白さを伝える活動にも取り組んでいます。

今月は市美術展が開催されます。子供たちの作品も併せて展示しています。皆様のお越しを心からお待ちしております。

将棋協会

県下野々市将棋大会 八月三十日

将棋協会は、例会として毎週木曜日夜六時三十分から、毎週土曜日夜七時から中央公民館三階和室で昇降級リーグの「順位戦」を開催しています。土曜日は主に、子供が参加しています。実力に応じて級別に分かれて対局して将棋を楽しめます。八月三十日には文化会館ホールで「県下野々市将棋大会」を開催します。小学生からシニアまでのクラス別の大会です。参加をお待ちしております。



俳句協会

めぐり来る四季の風土のなかで、俳句に親しんでみませんか。当協会では総会はもとより、じよんから俳句大会は市民の参加型です。文化祭や椿まつりでは作品展示、新年句会等を予定しております。ことに今年の初夏の吟行は、末松庵寺跡や御経塚遺跡を訪れ、北国街道（本町通り）の散策は富樫家園を偲ぶ絶好のチャンスでした。末松から仰ぐ遠白山や青田風がこよなく英気を養ってくれました。



【当日の秀句抄】
庵寺守る里は植田の水湛え
田園の郷に史あり雲の峰
謎未だ秘むる遺跡野風薫る

読書会協議会

“生きるヒントを！”
本を通していかに生きるヒントを掴みとるか人それぞれである。人生に迷った時、落ち込んだ時、作家の何気ない言葉が心にジーンと響く時がある。そんな一冊を見つけてみませんか。
楽しみにしている文学散歩。今年にはボラ待ち櫓をシンボルとする穴水方面へ。読んだ小説の舞台となった神社や駅を回り、こんな小さな場所を未来に向かっただけで過去への決別として取り上げた作家に心より敬服。楽しい一日でした。



茶道協会

茶道協会の発足二十周年記念講演会が昨年九月一日中央公民館で開催されました。金沢市立中村記念美術館の敷下宏館長が、創立者中村栄俊氏の茶道人生や茶道のコレクションについて語り、会員は茶の奥の深さに触れました。茶道協会は平成五年二月に発足し、三流派九社中が加盟しています。会全体で協力しあい活動を続けております。関心のある方々のご参加を心よりお待ちしております。



社交ダンス愛好会

ダンスは心身の若さと健康の増進に大変役立っています。毎週火曜日に野々市市中央公民館で団体レッスンを開催しています。講師としてプロの金子先生ご夫妻を迎え楽しいご指導をいただいています。

レッスン時間帯は
初級 午後7時15分から
中級 午後8時25分から
また来る10月25日（日）午後1時30分よりマナビイフェスタチャリティーダンスパーティーを野々市市役所内の情報交流館メリア2階で開催しますので、皆様のご来場をお待ちしています。



短歌協会

短歌協会設立二十年記念歌集発刊に際し、関係各位より御好評と励ましを賜り感謝申し上げます。
4月末日、金沢市の玉泉園と寺島蔵人邸に於いて総会と吟行を行い、陶山弘一先生の記念講話『寺島蔵人の生涯』がありました。総会終了後、江戸中期の武家庭園といわれる庭内を散策し、築400年の茶室『瀟雪亭（さいせつてい）』や隠れ切支丹灯笼など加賀藩ゆかりの庭園を心ゆくまで鑑賞しました。寺島蔵人邸では、加賀藩の中級武士寺島蔵人筆の青牡丹絵図や象嵌を施した豪華な鏡（あぶみ）などの武具を拝見し、藩の政治に尽くし不運にも流刑となった蔵人の生涯に思いを馳せ、慌ただしい日程ながらも充実した吟行の一日を過ごすことができました。有難うございました。



民謡協会

来たる8月23日（日）に第26回野々市市民謡協会発表会“民謡まつり”をフォルテ大ホールにて午前11時より開催いたします。
会員一同、楽しみながら練習に励んでおります。是非、皆様をお運ばいいただきますようお願い致します。
又、目一杯一緒に声を張り上げ体を動かしてみませんか。
民謡（楽器も含め）・民舞に興味がお有りの方、各地区公民館或いは市役所の文化課担当迄お問合せ願います。



能楽愛好会

能楽愛好会は、謡や舞に親しむ野々市市内で活動が続いている人達で結成し一三年が経過しました。
会員には、四十年間も稽古に励んでいる人や、まだ一年未満の人もいますが、それぞれの立場で活動を続けています。教室を始め、四年目に入る子供達も、謡・舞・太鼓と、順調に力を付けていて、将来が楽しみです。
初心者の方も一緒に活動できますので、老若男女を問わず、門を叩いていただきますようお願い致します。



野々市市文化協会表彰 文化活動の功労功績をたたえる

●平成二十六年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日(文化の日)野々市市情報交流館カメラアにて挙行政され、次の十氏に表彰状とトロフィーを贈り、それぞれの功績をたたえました。(敬称略)



【文化功労賞】

星場 外也
盆栽愛好会会長を歴任し、平成二一年には自治功労賞を受賞。特に「初夏の盆栽展」では代表を務め本市における文化振興に多大な貢献。では代表を務め本市における文化振興に多大な貢献。

【文化振興賞】

小林 清
俳句協会会長を歴任し、会のリーダー的存在かつ模範的の俳句向上に多大な貢献。

中村 昭一

じよんから節保存会役員として会の運営に尽力し、囃子方笛主任として後進の育成に多大な貢献。

森田外代美

じよんから節保存会役員として会の発展と踊りの知名度の浸透に多大な貢献。

丸山 順孝

音楽文化協会役員を永年にわたり歴任し、野々市市民合唱団の設立に尽力。J.F.サンシャインバンドの顧問として設立運営するほか、後継者育成と、地域音楽文化の発展に貢献。

吉倉三喜男

民謡協会役員を務め、平成二〇年には金沢市民謡協会コンクールにて優勝などの成績を収め、日本民謡の普及に貢献。

庭田みさ子

茶道協会発起人の一人として役員を務め尽力。平成一〇年に文化奨励賞を受賞。協会の円滑な運営に貢献。

村上 慎市

能楽愛好会役員を歴任し、平成二五年には宝生流教授嘱託会理事表彰を受賞。会員及び子どもたちの指導に貢献。

高木 由次

能楽愛好会役員を務め、会の模範となり裏方として貢献。

【文化奨励賞】

塚本千代子
民謡協会役員として、また会のリーダー的存在として会の運営、発展に多大な貢献。

わが協会にこの人あり ☆加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。



読書会連絡協議会
高橋 忠次さん

高橋さんは野露読書会唯一の男性会員です。三味線や吟詠、カラオケに短歌と趣味は幅広く博識で劇中で人間が大好き、私達の兄貴の様な存在です。女性の多い会で時々読後の主旨から脱線しうになつたりすると、さりげなく本題に戻してくれる貴重な存在でもありません。時には気弱な言葉も聞かれたりしますが、心が洗われる様な清らかな気持ちになる本が大好きという少年の様な高橋さん。

好きな作家は芥川龍之介。座右の銘は「和を以て貴しと為す」人には欠点はあるが、争い事を起こさず調和が大切だと高橋さんらしい言葉だと思えます。町が市となり新図書館建設も間近の中、今後、更に元気に活躍して頂きたいと願っております。



社交ダンス愛好会
早川 和幸さん

野々市市社交ダンス愛好会のホープであり裏方さんである(ではないかな)重鎮を紹介致します。本会の副会長を務めている早川和幸さんです。

ダンス愛好会の年間行事の樁まつりへの参加、年2回のチャリティーダンスパーティー、会員懇親会、忘年会、総会等でまとめ役として活躍しています。

またダンス歴も30年になんなんとし新人などにも適切なアドバイスをしています。また毎回のレッスンの準備やあと片づけも積極的に実践し、裏方さんの役割もこなし他の会員の模範となっています。

早川和幸さんは野々市市社交ダンス愛好会には重鎮的存在です。

平成27年度 野々市市文化協会役員

職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体	
顧問	粟 貴章	野々市市長	常任理事	進村 五月	俳句協会	
	早川 彰一	野々市市議会議長		藤 力	茶道協会	
	吉田 修	石川県議会議員		香城 清子	短歌協会	
	徳野 光春	石川県議会議員		村上 慎市	能楽愛好会	
	堂坂 雅光	野々市市教育長		理事	森田外代美	じよんから節保存会
	帆苅 宏典	前文化協会会長		川岸 忠次	菊花協会	
参与 会長	奥村誠一路	前文化協会副会長	山田 利江	椿愛好会		
	内村 榮一		中村 健治	美術文化協会		
副会長	山口 正昭		山本 貴志	音楽文化協会		
	又多 好子		松本 豊紀	華道協会		
理事長	柳田 正久		櫻田 幸治	盆栽愛好会		
	土屋 幸栄		大西 英明	囲碁協会		
常任理事	朝倉 忠雄	じよんから節保存会	窪田 弘	将棋協会		
	馬淵 昭夫	菊花協会	埴生 登紀子	読書会連絡協議会		
	宮崎 昭男	椿愛好会	竹森 公勝	社交ダンス愛好会		
	岩脇 銃一	美術文化協会(兼務)	吉倉三喜男	民謡協会(兼務)		
	柿本 昭博	音楽文化協会	山田 深雪	俳句協会(兼務)		
	西保 淳南	華道協会	竹澤 和枝	茶道協会		
	山科 哲次	盆栽愛好会	中西菜名子	短歌協会		
	源野 辰一	囲碁協会	高木 由次	能楽愛好会		
	西本 正明	将棋協会	監事	吉倉三喜男	民謡協会	
	林 康子	読書会連絡協議会	幹事	山田 深雪	俳句協会	
	中村 三明	社交ダンス愛好会	中野由希子			
	中村 三朗	民謡協会	金子 祐佳			
		富田 佳代				

平成27年度 主な事業計画

月日	事業名	場所
8月1日	文化協会だより 28号発刊	市内全戸配布
8月1日・2日	野々市じよんからまつり協賛	フォルテ周辺
8月28日～9月6日	野々市市美術展 後援	カメラア
9月30日	視察研修旅行 (小浜市文化協会との交流会)	福井県 小浜市方面
10月25日～11月3日	ののいちマナビィ フェスタ2015協賛	中央公民館 フォルテカメラア 郷土資料館
11月3日	文化協会表彰贈呈式	カメラア
11月21日・22日	BIG APPLE in NONOICHI2015協賛	フォルテ
平成28年1月上旬	新年懇親パーティー	フォルテ
3月19日・20日	花と緑ののいち 樁まつり2016	フォルテ教育センター